

受賞者<<富士運輸株式会社>>

<ICTを活用した運送効率化などによるCO2削減>

全車両に搭載されたGPSを活用した位置情報サービスシステムにより、顧客は効率的な発注、受入れ準備ができるようになり、会社も社内における効率的な車両管理に活用している。また、様々な積荷に対応できる「スーパーマルチ車両」を導入するなど、効率的な受発注の仕組みと柔軟に対応できる車両の開発により、大幅に空車率を下げ（2005年30%→2015年15%）、空車走行分のCO2を削減することができた。

1、当社の概要

当社は、長距離幹線輸送をメインにしており、全国に30拠点、グループ全体で42拠点のネットワークを展開しています。大型車を中心に約900台の車両を保有し郵便輸送、国際航空貨物輸送、大手路線便、大手メーカー物流輸送、冷凍冷蔵輸送の5つのセクターを中心に営業活動を行っています。また、多種多様な車両があり、「国際航空コンテナ搭載可能」な車両を230台、常温輸送が可能な「空調車」を56台保有し、様々な顧客の特殊な輸送ニーズに対応しています。



2、取り組みの内容

当社は2005年より車両へGPSの搭載を始め、国内初の顧客に車両の位置情報を提供するサービスを開始した。さらに2009年より空車情報をメール配信するサービスを開始し、

顧客はリアルタイムで現在地や車両情報を確認し依頼ができるようになりました。



また、急な依頼があった場合は車両位置情報を使い、最寄りの車両を提供する事ができ、空車走行の削減に繋げる事ができました。その他、社内における車両管理としても有効に活用しています。



さらに、顧客のオーダーに素早く対応できるよう、さまざまな積荷に対応できる架装を施した「スーパーマルチ車両」を架装メーカーと自動車メーカーと連携して開発しました。近くに空車があっても積荷に合わない架装である場合、別の車両を手配する必要がありますが「スーパーマルチ車両」であれば、どの顧客の要望にもほぼ応じることができるため、空車走行率を大幅に下げることが出来ました。その他の取り組みとしては、省燃費につながる部材の使用を積極的に行いました。アルミホイールや省燃費タイヤの使用、荷台には軽量部材（竹材）を採用し省燃費につなげています。



スーパーマルチ車両の開発
お客様の貨物が1台で全て対応可能な車両の開発!



路線仕様



最大公約数



飲料仕様
13トン積載
(エアローラー)



航空コンテナ
(ローラー必要)



家具輸送
(容積必要)



ロールBOX
(10m必要)



郵便専用

他にも、環境に優しい車両の導入として、2012年に大型天然ガストラックを10台導入しました。一般的なディーゼル車と比べ、約18%のCO₂排出量を削減できる効果があると言われています。今後も引き続き導入を検討し更なる環境への取り組みを、進めていきたいと考えています。



富士運輸株式会社

代表取締役社長 松岡 弘晃

〒630-8442

奈良県奈良市北永井町 372

電話 0742-61-7010

URL: <http://www.fujitransport.com>

環境活動の理念

環境への負荷を軽減するために、環境に優しく安全なトラックの導入をします。

輸送効率を改善するために様々なITを駆使しCO₂削減の取り組みを行います。